

リアルタイム現地情報

ミニトマト抑制作栽培講習会が開催されました

5月23日（木）に JA 茨城旭村営農情報支援センター（鉾田市造谷）、5月27日（月）に JA ほこた営農情報センター（鉾田市徳宿）において、JA 茨城旭村と JA ほこたのミニトマト生産者計 79 名が参加し、栽培講習会が開催されました。

講習会では、種苗会社からミニトマト（「サンチェリーピュア」及び「サンチェリーピュアプラス」）の特性や栽培上の留意点について説明がありました。昨年度は猛暑により着果不良や着色不良果が多く発生したことを踏まえ、特に高温対策について重点的に説明がありました。

また、普及センターからは、抑制作において減収に直結することから大きな問題となっている黄化葉巻病対策等について説明しました。黄化葉巻病は、タバココナジラミが媒介するウイルス病であり、当ウイルスの媒介虫であるタバココナジラミを防除することが重要であることから、初期防除の徹底を呼びかけました。具体的には、密度の低いうちから薬剤防除を行うことや、薬剤抵抗性につかないように、防除例や農薬一覧表を参考にグループ（分類コード）を確認し、グループの異なる薬剤をローテーション散布することを強調し説明しました。

普及センターでは、今後もトマト経営体の安定生産を支援していきます。

鉾田地域農業改良普及センター（成長産業）

